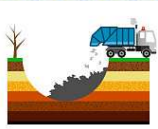


六厩産廃処分場対策委員会だより



発行：六厩産廃処分場計画対策委員会

◎高山市議会 9月定例会における中箴市議会議員の一般質問及び高山市長の答弁

令和7年9月9日（火）午後、高山市議会定例会（2日目）において、中箴博之議員が六厩産廃処分場計画について「市として建設反対の強い意志を示すタイミングでは？」との質問を投げかけました。これに対し高山市長は「市民や議会と一緒にあって、阻止に向け戦っていく」「岐阜県知事に六厩現地訪問の要望」をするとし、議会や地域と同じ思いで今後取り組んでいくことを明言しました。

この市長の発言は「適地ではない」と言ってきたものから、一步も二歩も進んだもので、実質的に市が産廃処分場計画に対し、反対の立場を示したものです。

また中箴議員の「合理的根拠に基づく理論武装のための戦略的な予算措置が必要では？」との質問に対しては、「六厩の特殊性を考えると、産廃計画が適していないとすることを確固たる証拠をもって県に示していく。そのための学識経験者による技術的検証や諮問機関的な組織の設置を考える。予算措置についてはタイミングをみて、当初予算にこだわらず補正予算も含めて上げてゆく」との考えであることを示されました。

来年度には、六厩産廃計画が適正でないことを示すための調査や検討に市が取り組んでいくということです。

この市長の力強い答弁を受け、委員会も住民への情報提供、勉強会の開催、SNSでの発信のほか、市や市議会と連携して反対運動を進めていきたいと考えています

◎飛越七漁協河川環境保全連盟による六厩産廃処分場の建設中止を求める署名活動にご協力ください。

先月の委員会だよりで設立をお知らせしました、「飛越七漁協河川環境保全連盟」は六厩産廃処分場の建設に対し反対の意を表しており、現在の計画を阻止すべく飛越七漁協が協同し「建設中止」を求める署名活動（岐阜県知事に提出予定）を行っております。現在荘川町・白川村各地区長様を通じ署名活動を行っています。

令和3年に当委員会は飛驒地区の住民を対象に署名活動を行い4万3千人の署名を集め、岐阜県知事に提出をしましたが、今回の署名は、飛驒地区だけでなく富山県庄川流域の住民も対象としたもので、大きな影響をもたらすものと考えています。

当委員会としても本活動に賛同・協力を行っており、ぜひとも本活動の趣旨をご理解いただき、住民の皆様に署名のご協力を賜りますようお願い申し上げます。（署名期間：9月29日まで）

この署名は、飛越七漁協河川環境保全連盟が、建設反対の意見書と共に岐阜県知事に提出する予定（10月）となっております。

署名の請願理由、請願事項は次のとおりです。

【請願の理由】

神通川水系や庄川水系は清流は、緑豊かな飛騨の水源地のお陰です。河川環境の命とも言える水源地を破壊して産廃処分場を建設すると、河川漁業に致命的な悪影響を及ぼす可能性があります。私たち神通川水系と庄川水系の漁業関係者は、清流の源である飛騨六所地区での産廃処分場の建設に断固反対します。

【請願事項】

- 六所地区における産廃処分場建設計画を許可しないこと。
- 計画を進める(株)アルトに対し、建設場所を水源地以外に変更するよう求めること。

※飛騨地区五漁協（宮川、宮川下流、高原川、丹生川、庄川）
庄川沿岸漁業協同組合（全7漁協）、富山漁業協同組合が
同署名活動を行っております。

〔資料〕岐阜県 HP「事業概要・六所クリーンセンター最終処分場整備事業（仮称）」

こちら（下部の備考欄）から(株)アルトの HP（方法書）に入ることができます。



〔紹介〕世界遺産白川郷庄川の水源地への産廃処分場の建設を反対します。

（六所産廃処分場の建設反対のオンライン署名活動）

<https://www.change.org/>

〔注〕PC の場合、上段メニュー欄の【検索】から「白川郷上流」で検索
すると上位表示されます。（又はトピック（政治）の中にあります。）

携帯で QR コードを読んだ場合は、直接サイトを開けます。



（9/24 時点） 約43,500件の賛同を得ています。

目標（50,000 件）まであともう少しです。

是非、反対の署名にご協力ください。